



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 森永乳業株式会社  
コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 高野 秀一

TEL 03-3798-0126

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	156,804	2.0	4,447	111.9	4,860	105.6	2,985	230.5
27年3月期第1四半期	153,717	△0.0	2,098	△52.5	2,364	△49.7	903	△68.9

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 2,378百万円 (59.9%) 27年3月期第1四半期 1,487百万円 (△54.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	12.08	12.05
27年3月期第1四半期	3.66	3.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	388,383	125,916	32.1
27年3月期	383,357	125,286	32.4

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 124,762百万円 27年3月期 124,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	7.00	7.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	318,000	0.7	7,600	47.5	8,000	43.1	3,900	18.9	15.78
通期	600,000	0.9	10,300	51.3	11,000	33.6	5,000	20.1	20.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	248,977,218 株	27年3月期	248,977,218 株
② 期末自己株式数	1,902,153 株	27年3月期	1,895,573 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	247,076,980 株	27年3月期1Q	246,985,337 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の実績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
4. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策の効果もあり、企業業績や雇用情勢は引き続き改善の動きがみられるなど全般に緩やかな回復傾向が続きました。しかしながら、国内消費の低調な推移に加え、国際情勢の不安による海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念もあり依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、一部では高付加価値品を志向する兆候の広がりもみられましたが、原材料価格の高騰に伴う価格改定が幅広い分野で行われ、消費者の節約志向が強まる中、厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、原材料価格の大幅な上昇を吸収するため一部商品において価格改定を行い、その浸透に努めてまいりました。一方で、販売促進費の効率的な支出の徹底および原材料の有利調達や配合の工夫、生産・物流の合理化など、コストアップ対策にも取り組みました。

これらの結果、森永乳業単体の売上高は、乳飲料などが前年同期実績を下回りましたが、粉乳や牛乳類、ヨーグルトなどが前年同期実績を上回ったことから、合計では前年同期比2.3%増の1,180億1千2百万円となりました。一方、連結子会社の売上高も前年同期実績を上回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比2.0%増の1,568億4百万円となりました。

連結の利益面では、営業利益は前年同期比111.9%増の44億4千7百万円、経常利益は前年同期比105.6%増の48億6千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比230.5%増の29億8千5百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、主に季節的要因により「受取手形及び売掛金」や「商品及び製品」が増加したことなどから、合計では前連結会計年度末に比べ50億2千6百万円増の3,883億8千3百万円となりました。

負債の部は、主に季節的要因により「支払手形及び買掛金」などの営業債務が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ合計では43億9千7百万円増の2,624億6千7百万円となりました。

純資産の部は、「為替換算調整勘定」が減少しましたが、「利益剰余金」や「その他有価証券評価差額金」が増加したため、前連結会計年度末に比べ合計では6億2千9百万円増の1,259億1千6百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.4%から32.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は1百万円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が1百万円増加しております。

(3) 追加情報

連結納税制度の適用

当社及び一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,409	6,918
受取手形及び売掛金	52,357	59,635
商品及び製品	36,577	38,027
仕掛品	982	1,386
原材料及び貯蔵品	13,457	14,533
その他	14,498	15,027
貸倒引当金	△503	△539
流動資産合計	128,779	134,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	69,459	69,409
機械装置及び運搬具(純額)	57,694	57,786
土地	72,485	72,457
その他(純額)	21,306	19,245
有形固定資産合計	220,946	218,899
無形固定資産	6,829	6,720
投資その他の資産		
投資有価証券	17,136	18,235
その他	9,823	9,693
貸倒引当金	△157	△155
投資その他の資産合計	26,801	27,773
固定資産合計	254,578	253,393
資産合計	383,357	388,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,317	60,500
電子記録債務	5,063	7,162
短期借入金	5,049	3,907
1年内返済予定の長期借入金	5,056	4,937
コマーシャル・ペーパー	15,800	15,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	186	389
未払費用	29,578	30,310
預り金	19,315	23,616
その他	18,595	11,767
流動負債合計	162,962	167,591
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	36,425	36,149
退職給付に係る負債	15,541	15,699
その他	8,141	8,027
固定負債合計	95,108	94,875
負債合計	258,070	262,467
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,443
利益剰余金	76,442	77,699
自己株式	△621	△624
株主資本合計	116,967	118,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,936	6,661
繰延ヘッジ損益	△8	13
為替換算調整勘定	767	△607
退職給付に係る調整累計額	461	472
その他の包括利益累計額合計	7,157	6,539
新株予約権	196	196
非支配株主持分	965	958
純資産合計	125,286	125,916
負債純資産合計	383,357	388,383

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	153,717	156,804
売上原価	108,365	109,624
売上総利益	45,351	47,180
販売費及び一般管理費	43,252	42,733
営業利益	2,098	4,447
営業外収益		
受取利息	13	9
受取配当金	232	354
受取家賃	119	108
持分法による投資利益	79	47
その他	324	321
営業外収益合計	770	842
営業外費用		
支払利息	312	245
その他	192	183
営業外費用合計	504	429
経常利益	2,364	4,860
特別利益		
固定資産売却益	0	0
負ののれん発生益	1	-
その他	0	-
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産処分損	243	46
公益財団法人ひかり協会負担金	450	430
工場再編費用	199	-
その他	1	0
特別損失合計	894	477
税金等調整前四半期純利益	1,472	4,383
法人税等	566	1,390
四半期純利益	905	2,992
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	903	2,985

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	905	2,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	682	725
繰延ヘッジ損益	△46	23
為替換算調整勘定	△117	△1,374
退職給付に係る調整額	63	11
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	582	△613
四半期包括利益	1,487	2,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,485	2,368
非支配株主に係る四半期包括利益	2	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

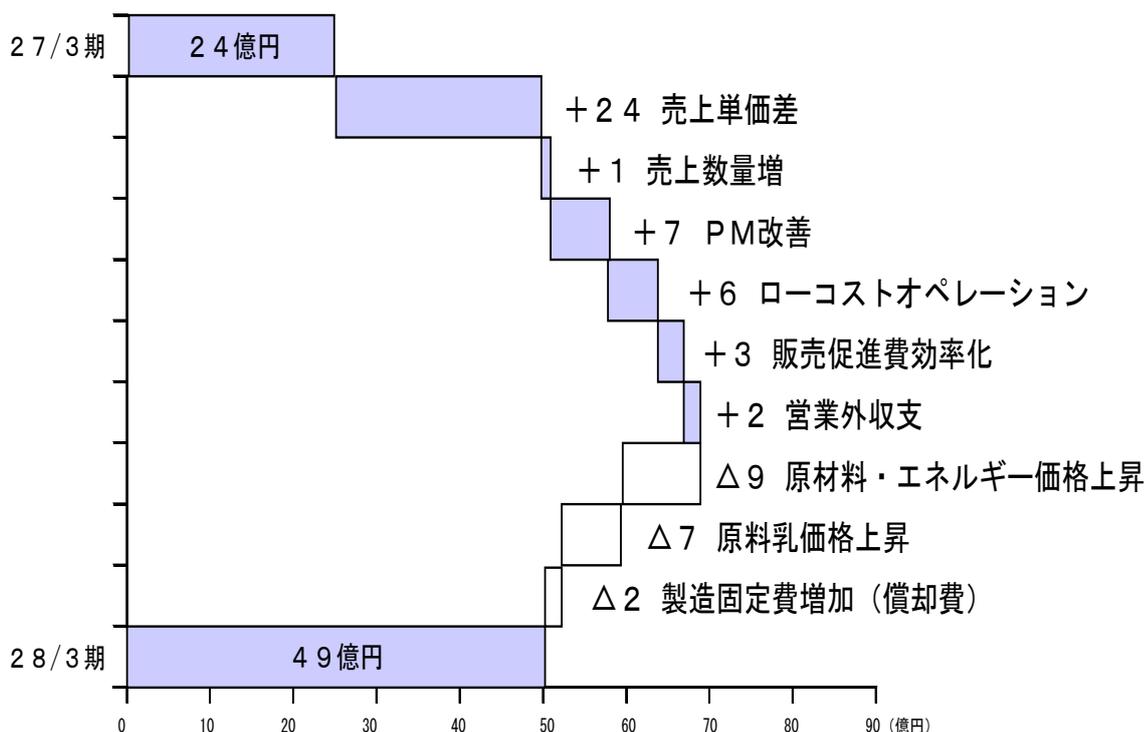
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 連結経常利益の増減益要因 (第1四半期比較)



##### (2) 販売実績 (個別)

第1四半期販売実績

(単位:百万円)

製品分類	金額	前同差	
		前同差	前同比(%)
市乳計	53,962	717	101.3
牛乳類	19,518	959	105.2
乳飲料等	16,048	△ 1,021	94.0
ヨーグルト	14,571	900	106.6
プリン等	3,823	△ 120	97.0
乳製品計	24,498	1,644	107.2
練乳	1,148	△ 30	97.4
粉乳	8,441	1,024	113.8
バター	3,701	543	117.2
チーズ	11,207	106	101.0
アイスクリーム	14,717	△ 37	99.7
その他計	24,833	320	101.3
飲料	6,180	△ 171	97.3
その他	18,653	492	102.7
合計	118,012	2,644	102.3

(注) その他計のその他には、ゼリー、クリーム、流動食などが含まれる

以上